

令和5年度 仙台市若林障害者福祉センター防災訓練を実施しました

令和5年8月11日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和5年8月4日（金）、当センターにて若林消防署員並びに消防設備保守点検業者立ち会いの下、防災訓練を実施し、当センターのご利用者様を含め、37名が参加しました。

今回の防災訓練では、午後1時30分頃、地震発生に伴い2階厨房から火災が発生したことを想定とした避難訓練、119番通報訓練、水消火器を用いた水消火器訓練を実施しました。

避難完了後に消防署員から避難状況の講評をいただくほか、逃げ遅れなどを防ぐためのアドバイスとして、災害時における集団心理（正常性バイアスと同調性バイアス）についてもご講話をいただき、避難行動に関する心得などを学ぶことができました。

今後も様々な災害を想定した訓練を継続的に実施し、迅速に対応できるよう体制強化に努めてまいりたいと思います。



～参加者の声～

- ・定期的に継続して訓練することが大事だと思うので、今後も参加していきたい。
- ・各部署に頭を守るヘルメットや防災頭巾等があると避難する際に安心だと思いました。
- ・法人内でも、災害が起きた時の状況を想定した対策を見直す必要があると思ったため、取り組みたい。